

# 立憲民主党墨田区議団 会報

令和二年(2020年) 第1号

発行:立憲民主党墨田区議団 墨田区吾妻橋1-23-20 03-5608-1111(代表)

墨田区議会議員

## 中村 あきひろ



立憲民主党墨田区議団 政調会長  
地域子ども文教委員 議会改革特別委員  
青少年問題協議会委員  
2020年東京オリンピック・パラリンピック推進議員連盟 副幹事長

### 中村議員、陳情の実現に向け 意見書を提出。

墨田区在住の小児がんのお子様を持つ親御さんより現在のワクチン再接種助成制度の現状について陳情を受けました。小児がんなどの治療で、骨髄移植や免疫抑制の治療を受けたことにより、これまで受けた予防接種ワクチンの効果が効かなくなり、再度予防接種をやり直さなくてはならない方がいます。ワクチン再接種の費用は医療機関や種類により異なるものの、総合すると実費で20万円前後かかるが、再接種の助成がない墨田区では全て実費で打ち直す必要があります。

**予防接種の再接種の助成を決めるのは市区町村です。** 墨田区に再接種費用の助成制度の

創設と、再接種による副反応等の健康被害が発生した際の定期接種と補償を受けることができる制度の整備のための予算を墨田区長へ要望しました。**区長からは極めて前向きな返答を頂きました。**

より多くの自治体に広がる事、もっと言えば国がワクチンの再接種に対する法律の整備を進める事が責務だと思います。



▲親御さんによる呼びかけのWEBサイト。声が実現に向け動いています。

地域  
子ども文教  
委員会にて

### 対象家庭への「クラブ活動費」 実態に見合った就学援助を。

クラブ活動費の就学援助について、現在、小学校が年間で240円、中学校が年間で1,230円となっています。この金額は特区財政調整によって出された金額ですが、実態のクラブ活動費は一般的に年間6万円から種目によっては10万円以上かかります。あまりに大きく乖離しているのが現状です。

昨今の子どもの貧困に鑑み、クラブ活動をするための用具をそろえることができないために、クラブ活動に参加できないという状況を作らないためにも、就学援助の拡充が急務

です。特に、中学生になるとクラブ活動に参加する生徒が多数を占めるという観点から、クラブ活動費の拡充を実態に合った金額で補助する必要があります。特に1年目は用具をそろえるために費用がかさみますので、特に手厚い補助が必要である事等、中村議員が地域子ども文教委員会で強く訴えました。

今年は東京オリンピック・パラリンピック控え、スポーツへの関心も高まっております。クラブ活動費用によって、**子供たちが自由な選択の幅を狭めないような、柔軟で弾力のある就学援助**をして、子供たちが不安なく勉強やスポーツに打ち込める環境にするため、引き続き取り組んで参りたいと思います。

**中村** 昨年12月に自民党議員4名による動議にて、墨田区議会で初の懲罰特別委員会が設置されました。今回、渋田議員は懲罰特別委員に就任されましたね？

**渋田** はい。懲罰委員8名のうちの1人に就任しましたが、設置に関して、会派・立憲民主党墨田区議団としては慎重であるべきと考え、設置に反対の立場を取りました。委員として冷静に対応して参りたいと思います。

**中村** 今回の懲罰動議は、地方自治法第132条

の「他人の私生活にわたる言論をしてはならない」に反しているという内容です。具体的には、所管部長に“（向島にある）花街に行って遊んだ事がありますか”という発言に対する事が、懲罰動議の引き金となりました。

**渋田** 私は、前後の文脈を読んでみても明らかに所管部長に向島の花街の『文化』をしっかりと現場視察したことがあるか、という意図で質問をしたとしか感じられなかつ



## 緊急 対談

立憲民主党墨田区議団

# 渋田 × 中村

## 墨田区政初の懲罰動議について



た。こういう事で懲罰にかけられるようになると、委縮してしまい、言論の府として自由闊達な議論が行われなくなる危険性が非常に高くなると思います。

**中村** そもそも「他人の私生活にわたる言論をしてはならない」という意味は、プライバシーの侵害にあたる問題ですが、その基準は、私生活上の事実やこれまで公開されていない事柄、公開された者が不快に感じる事等です。所管部長は自らの判断によって、質問に対して“言葉に厚みがつく”と思い発言しておりますから、全くもって「他人の私生活にわたる言論」ではないと判断できますし、プライバシーの侵害にも当たらないと思います。

**渋田** 私もその通りだと思いますし、懲罰動議にかかった墨田区議会議員の尊厳、もっと

言えば人生がかかっている事だと思います。それぐらい重い事案ですから慎重にまた適切に対処すべき案件だと思っています。

**中村** 懲罰動議はこれからが山場となってきます。結果がどうなるかはこれからの私達議員同士の議論の中で決まてきますが、私は断固として今回のケースは自由闊達な議論の妨げになりますし、ある種の言葉狩りにもつながる恐れが非常にありますので、反対の立場で議論を進めていかなければならないと考えます。

**渋田** はい、中村議員。最後まで立憲民主党墨田区議団として、言論の府を守っていかねばならないと思います。

**中村** この続きは、3カ月後の会報でその後をお知らせさせて頂きたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

# 新会派『立憲民主党墨田区議団』結成、予算要望書を提出

11月21日、渋田議員・中村議員の両氏は、墨田区議会事務局に会派「立憲民主党墨田区議団」結成届を提出しました。

会派名：立憲民主党墨田区議団  
 幹事長 渋田 ちしゅう  
 政調会長 中村 あきひろ



区長応接室にて。中央：山本区長  
 左：渋田議員 右：中村議員

12月9日、立憲民主党墨田区議団は山本区長へ令和2年度予算編成における「予算要望書」を提出しました。提出後は各所管別に最終的な予算折衝を行います。

### 【予算要望の概要】

- ・ワクチンの再接種が必要となった人への接種費用助成制度の創設
- ・貧困家庭における就学援助金（クラブ活動費）の拡充
- ・ひきこもり対策推進事業（支援に携わる人材の養成研修事業及びサポート事業）の拡充
- ・特別養護老人ホームなどの「待機者」対策拡充
- ・区内公園及び公衆トイレの整備
- ・大規模震災及び水害に機敏に対応する体制を万全にするための、待機職員用借り上げ住宅のさらなる拡充
- ・区役所での諸手続きの迅速化や多言語対応等の窓口設置
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催中のごみ収集対策、営業販売促進支援
- ・シルバー人材等を活用した登下校時の安全確保
- ・災害時における中学校へのマンホールトイレの整備
- ・区内文化財等を有する施設における防火設備の助成金制度の整備 等

▼台風19号の被災地支援のための街頭募金活動を墨田区議会にて実施しました。多くの方にご賛同頂きました。



JR錦糸町駅前北口にて。  
 左：渋田議員 右：中村議員

▼より開かれた議会の実現のため、議会改革特別委員会を12月22日（日）に区議会議事堂外で開会しました。



みどりコミュニティセンターにて。  
 左：中村委員 中央：渋田委員

### ■11月議会 主な議案の採決結果

	立憲墨	自民党	公明党	共産党	きずな	墨立憲	墨田オ	新すみ	無所属	N国党
報告1号 平成30年度墨田区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○
議案43号 令和元年度墨田区一般会計補正予算(第6号:緊急議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案44号 令和元年度墨田区一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○
議案50号 旧すみだ中小企業センター大規模改修工事契約	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案53号 墨田区横川コミュニティ会館の指定管理者	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案54号 本所地域プラザの指定管理者	×	○	○	×	○	退席	×	×	○	○
議案55号 すみだトリフォニーホールの指定管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案56号 東向島児童館・東向島児童館分館の指定管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案57号 立川児童館の指定管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案58号 文花子育てひろばの指定管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案59号 すみだステップハウスおおぞらの指定管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情8号 在宅子育て世帯のための子育てひろば等の整備拡充	○	○	○	○	一部○ 一部×	○	○	○	○	○
懲罰動議による懲罰特別委員会の設置	×	○	○	×	×	○	-	×	○	○